

■「稼ぐ力」を向上するスマート農業導入促進事業

＜対策のポイント＞

ロボット技術やIoT, AI等を活用して、労働力不足の解消や、超省力・高品質生産等を可能にするスマート農業を推進するため、農業者の理解促進や体制づくり、現地における技術実証活動等の実装化に向けた取組を支援する。

＜事業の内容＞

1 目的（必要性、背景）

スマート農業の導入を促進するため、農業者の更なる理解促進やデータを活用した農業の実践を支援する人材育成を図るとともに、ハイテクを取り入れた技術開発支援や現地での実証活動等の実装化に向けた取組を推進します。

2 事業主体

県、協議会、農業者等

3 事業内容

(1) 農業者の理解促進

- ・地域特性に応じたスマート農業研修会の開催
- ・かごしまスマートアグリファーマー育成セミナーの開催

(2) 体制づくり

- ・スマート農業人材育成セミナーの開催
- ・地域特産品目対応の先端技術開発支援 等

(3) 実装に向けた取組展開

- ・スマート農業「モデル産地」育成実証活動の実施
- ・県内各地における実証活動の支援
- ・農業支援サービス事業緊急拡大支援対策

＜事業の流れ＞

県

協議会等

(3)の一部 協議会、農業者等 (1), (2), (3)の一部は県実施

＜事業イメージ＞

①農業者の理解促進

- ・地域毎の研修会等の開催



②体制づくり

- ・指導者の育成
- ・地域特産品目対応の技術開発



実装に向けた農業者の意欲醸成



実装に向けた指導者の的確な助言

③実装に向けた取組展開



スマート農業拠点施設での実演会



モデル産地での効果検証、機運醸成



県内各地における実証活動の支援

- ・モデル産地における導入効果確認と機運の醸成

- ・費用対効果の検証
- ・スマート農業の導入促進 等

将来的には、経営体規模別に応じたスマート機器の導入やシェアリング、作業代行等を推進

「モデル産地」の構築